

事業報告概要

2014年度に実施した公益目的事業及び収益事業その他の事業の概要は次のとおりです。

I 公益目的事業

その1 勤労者の知識・技能の獲得と向上、健康の維持を通し、就業機会の拡大と就労の維持に寄与する就業・就労支援教育事業

1 京都労働学校事業

京都市との共催事業で、夜間に開催、年2回・4月及び10月から各6か月間開講(9月、3月に募集)

講座名：労働法入門講座・最高裁判例から学ぶ労働法、社会保険・労働保険の実務、経理・経営の実務、仕事が楽しくなる「マナコミ」教室、仕事の整理術、仕事に活かせるデジカメ入門、メンタルヘルス対策講座、心のストレスケア実践講座、ゼロから学ぶサラリーマンの税金、初級ビジネスエクセル、エクセル活用！集計・分析入門、エクセルマクロ・VBA入門、パソコン教室、語学(英語、韓国語、中国語)

2 府市民教室事業

京都市との共催事業で、午前・午後に年4回開催(4月、8月、11月、2月に募集)

講座名：心身リセット心とからだのリラクゼーション、語学(英語)

3 求職者支援訓練事業

簿記・経理・総務オフィス実務科の開講 年3回、各3か月のコースとして実施。(定員：各15名)

- (1) 平成26年 6月13日～平成26年 9月12日
- (2) 平成26年 9月12日～平成26年12月11日
- (3) 平成26年12月15日～平成27年 3月25日

4 労働講座事業

- (1) 公開セミナー(労働講座) 9月に1回及び12月にシンポジウム形式1回
- (2) 労働法関連教育事業(労働教育セミナー、出前授業)
- (3) 出張講座・提携講座、講師幹旋

5 ラボール倶楽部事業

パソコン教室の開講 午前・午後に開催、毎月受付で開講

その2 勤労者に対する労働関連法知識・セーフティネット情報の普及・周知に寄与する調査・資料収集・情報提供事業

1 勤労者の意識調査 (テーマを決めて年1回実施)

10月に「長時間労働についての勤労者の意識」をテーマに実施

2 調査結果冊子、学園報(年2回発行)、その他の出版・情報提供

「長時間労働についての勤労者の意識」調査報告書冊子の発行
学園報の発行(第336号 8月15日発行、第337号 1月1日発行)

3 WEB 媒体(ラボールネット)

本学園 HP、「さわやかわーく～京都市・働く人の情報サイト～」運営(随時更新)

4 ラボール倶楽部(情報提供)

就業・就労支援情報コーナー、就業・就労支援パソコン(2台)設置、資料・図書配架コーナー等の設置

5 京都の戦後労働運動史の作成

3か年事業の1年目(3か年で2006年度以降 2015年度までを作成する)

II 収益事業その他 (公益目的事業以外の事業)

勤労者の知識、技能・教養の獲得と向上を通し、勤労者の仕事と生活の調和並びに福祉の向上に寄与する教育事業

1 京都労働学校事業

京都市との共催事業で、夜間に開催、年2回・4月及び10月から各6か月間開講(9月、3月に募集)

講座名： 日本史講座、哲学の名著を読む、書道教室、実用ペン字教室、心とからだの息抜き・朗読

2 府市民教室事業

京都市との共催事業で、午前・午後に年4回開催(4月、8月、11月、2月に募集)

講座名： 書道、かな書道、篆刻・篆書、楽しいハンコ作り、生け花、失敗しない野菜とハーブ作り、フラワーデザイン、暮らしに癒しを！
小品盆栽、京都の歴史と地名謎解き散歩、江戸古文書、戦国古文書、語り継ぎたい女性たち、古典水曜、古典木曜、幕末学ことはじめ、読み聞かせ朗読、朗読、の本後おさらい帳、短歌、俳句、水墨画、日本画、季節を楽しむ俳画、絵手紙、ペン字、実用ペン字、パッチワーク・キルト、和裁、木版画・木彫、囲碁入門、囲碁中級・上級

III 法人関係

1 園員総会(年1回)

6月24日に公益社団法人としての第2回(通算第58回)園員総会を開催

2 理事会(年5回)

第1回 5月15日 第2回 6月24日 第3回 8月5日 第4回 11月6日 第5回 2月3日 第6回 3月19日

3 総務・事業・学校部会等

総務部会 5月15日

事業部会 7月1日、8月27日(ワーキンググループ)、12月1日

学校部会 12月1日

4 第1回公益法人立入検査

2015年2月18日 公益法人として初めての立入検査を受検。